



中国の民間説話「白蛇伝」に登場する女性を伝統的な漢方のイメージとしてシンボルマークとしたものです。

第2類医薬品

漢方製剤

服用に際しては、この説明文書を必ずお読みください。
また必要な時に読めるように大切に保管してください。

ショウセリン[®]N「コタロー」

商品番号

V186

本剤は、漢方の古典「傷寒論^{しょうかんろん}」、「金匱要略^{きんぎやうりやく}」（いずれも後漢時代）収載の処方にもとづいてつくられたエキスを、飲みやすく錠剤としたものです。

鼻炎などで鼻水がとめどなく出て、くしゃみを頻発するような場合、またかぜでうすい痰^{たん}や咳^{せき}も伴うとき、ぜんそくなどでゼイゼイ^{ぜいぜい}と喘鳴^{ぜんめい}を伴う激しい咳の出る場合などに用いられます。

これらは漢方では水毒^{すいどく}といって、ふだんから体内に過剰の水分がある人に起こりやすいと考えられています。それに寒冷とか異物（抗原）など外からの刺激が加わると、呼吸器などに水毒症状としてあらわれます。

ショウセリンNは、過剰の水分を取り去り、体を温める性質のある漢方薬ですが、生活の上でも体の冷えに注意し、下半身を温めたり、食物でも水分の多いもの、冷たいものは控えるなど、ふだんからの養生が大切です。



使用上の注意



相談すること

1. 次の人は服用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 妊婦または妊娠していると思われる人。
- (3) 体の虚弱な人（体力の衰えている人、体の弱い人）。
- (4) 胃腸の弱い人。
- (5) 発汗傾向の著しい人。
- (6) 高齢者。
- (7) 今までに薬などにより発疹・発赤、かゆみ等を起こしたことがある人。
- (8) 次の症状のある人。

むくみ、排尿困難

- (9) 次の診断を受けた人。

高血圧、心臓病、腎臓病、甲状腺機能障害

2. 服用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性がありますので、直ちに服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

関係部位	症 状
皮 膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気、食欲不振、胃部不快感

まれに下記の重篤な症状が起こることがあります。その場合は直ちに医師の診療を受けてください。

症状の名称	症 状
間質性肺炎	階段を上ったり、少し無理をしたりすると息切れがする・息苦しくなる、空せき、発熱等がみられ、これらが急にあらわれたり、持続したりする。
偽アルドステロン症、ミオパチー	手足のだるさ、しびれ、つっぱり感やこわばりに加えて、脱力感、筋肉痛があらわれ、徐々に強くなる。
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸（皮膚や白目が黄色くなる）、褐色尿、全身のだるさ、食欲不振等があらわれる。

3. 1ヵ月位（感冒に服用する場合には5～6日間）服用しても症状がよくならない場合は服用を中止し、この文書を持って医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

4. 長期連用する場合には、医師、薬剤師または登録販売者に相談してください

【効能・効果】

体力中等度又はやや虚弱で、うすい水様のたんを伴うせきや鼻水が出るものの次の諸症：
アレルギー性鼻炎、花粉症、鼻炎、気管支炎、気管支ぜんそく、感冒、むくみ

【用法・用量】

食前または食間に服用してください。
食間とは……食後2～3時間を指します。

年 齢	1 回 量	1 日服用回数
大人（15歳以上）	4錠	3回
15歳未満7歳以上	3錠	
7歳未満5歳以上	2錠	
5歳未満	服用しないでください	

＜用法・用量に関連する注意＞

小児に服用させる場合には、保護者の指導監督のもとに服用させてください。

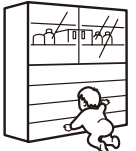
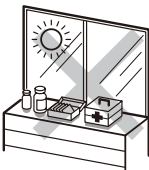
【成分・分量】

成分・分量（本剤12錠中）			
マオウ……………1.5 g	カンゾウ……………1.5 g	ゴミシ……………1.5 g	
シャクヤク……………1.5 g	ケイヒ……………1.5 g	ハンゲ……………3.0 g	
カンキョウ……………1.5 g	サイシン……………1.5 g		
より抽出した小青竜湯エキス散（1/2量）2.50 gを含有しています。			

添加物としてカルメロースカルシウム、含水二酸化ケイ素、軽質無水ケイ酸、ステアリン酸マグネシウム、トウモロコシデンプン、アメ粉を含有しています。

【保管及び取扱い上の注意】

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手の届かない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れ替えないでください。
（誤用の原因になったり品質が変わることがあります）
- (4)ぬれた手や湿気を帯びた手で取り扱わないでください。水分は錠剤の色や形が変わる原因になります。
- (5)ビンのフタのしめ方が不十分な場合、湿気等の影響で錠剤の品質が変わることがありますので、服用のつどフタをよくしめてください。
- (6)ビンの中の詰めものは、フタをあけた後はすててください。
（詰めものは、輸送中に錠剤が破損することを防ぐためのものですので、再使用されると異物の混入や湿気により品質が変わる原因になることがあります）
- (7)使用期限を過ぎた商品は服用しないでください。
- (8)箱とビンの「開封年月日」記入欄に、ビンを開封した日付を記入してください。



本剤は生薬を原料としていますので、商品により多少色が異なることがありますが、品質・効果に変わりはありません。

商品内容についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、または下記にお願い申し上げます。
小太郎漢方製薬株式会社 医薬事業部 お客様相談室
大阪市北区中津2丁目5番23号 TEL06 (6371) 9106
受付時間 9:00～17:30（土、日、祝日を除く）

製造販売元



漢方をよりよく より多くの人に
小太郎漢方製薬株式会社
〒531-0071 大阪市北区中津2丁目5番23号
TEL 06 (6371) 9106

®登録商標